

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前中間期 (平成27年9月30日現在)	当中間期 (平成28年9月30日現在)
資産の部		
現金預け金	81,034	69,378
有価証券	167,799	154,831
貸出金	698,206	727,580
外国為替	427	622
その他資産	11,779	11,682
有形固定資産	10,847	11,767
無形固定資産	1,558	877
前払年金費用	2,364	2,916
繰延税金資産	1,387	1,290
支払承諾見返	4,254	3,797
貸倒引当金	△2,768	△2,853
投資損失引当金	△14	△14
資産の部合計	976,878	981,877
負債の部		
預金	892,145	899,569
譲渡性預金	1,000	—
コールマネー	58	58
借入金	15,132	14,522
外国為替	—	0
社債	5,000	5,000
その他負債	8,447	7,788
賞与引当金	468	461
退職給付引当金	1,442	1,499
偶発損失引当金	224	273
睡眠預金払戻損失引当金	52	39
再評価に係る繰延税金負債	664	631
支払承諾	4,254	3,797
負債の部合計	928,891	933,642
純資産の部		
資本金	9,061	9,061
資本剰余金	6,452	6,452
利益剰余金	27,994	28,922
自己株式	△669	△670
株主資本合計	42,839	43,766
その他有価証券評価差額金	4,121	3,410
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	1,025	1,058
評価・換算差額等合計	5,147	4,469
純資産の部合計	47,986	48,235
負債及び純資産の部合計	976,878	981,877

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(単位：百万円)

科目	前中間期 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	当中間期 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
経常収益	8,832	8,294
経常費用	6,652	6,865
経常利益	2,180	1,429
特別利益	101	—
特別損失	19	8
税引前中間純利益	2,262	1,420
法人税、住民税及び事業税	582	355
法人税等調整額	151	154
法人税等合計	734	510
中間純利益	1,527	910

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要(平成28年9月30日現在)

本店所在地	鳥取市永楽温泉町171番地
前身銀行設立	大正10年12月15日
創立	昭和24年10月1日
資本金	90億円
店舗数	66カ店：県内54カ店、県外12カ店 (その他1代理店、1事務所)
従業員数	744人
総資産	9,818億円
預金	8,995億円
貸出金	7,275億円



中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前中間期 (平成27年9月30日現在)	当中間期 (平成28年9月30日現在)
資産の部		
現金預け金	81,035	69,378
有価証券	167,907	154,980
貸出金	697,737	727,080
外国為替	427	622
劣後受益権	9,880	9,598
その他資産	3,091	3,320
有形固定資産	10,847	11,767
無形固定資産	1,559	878
退職給付に係る資産	5,640	5,670
繰延税金資産	360	457
支払承諾見返	4,254	3,797
貸倒引当金	△2,855	△2,928
投資損失引当金	△14	△14
資産の部合計	979,871	984,609
負債の部		
預金	892,133	899,558
譲渡性預金	1,000	—
コールマネー及び売渡手形	58	58
借入金	15,132	14,522
外国為替	—	0
社債	5,000	5,000
その他負債	8,841	8,205
賞与引当金	472	464
退職給付に係る負債	1,632	1,657
偶発損失引当金	224	273
睡眠預金払戻損失引当金	52	39
販売促進引当金	13	21
再評価に係る繰延税金負債	664	631
支払承諾	4,254	3,797
負債の部合計	929,481	934,230
純資産の部		
資本金	9,061	9,061
資本剰余金	6,452	6,452
利益剰余金	28,187	29,117
自己株式	△670	△670
株主資本合計	43,031	43,960
その他有価証券評価差額金	4,148	3,469
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	1,025	1,058
退職給付に係る調整累計額	2,103	1,811
その他の包括利益累計額合計	7,277	6,339
非支配株主持分	81	78
純資産の部合計	50,390	50,378
負債及び純資産の部合計	979,871	984,609

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前中間期 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	当中間期 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
経常収益	8,992	8,478
経常費用	6,818	7,045
経常利益	2,174	1,432
特別損失	19	8
税金等調整前中間純利益	2,154	1,424
法人税、住民税及び事業税	583	356
法人税等調整額	155	155
法人税等合計	738	511
中間純利益	1,416	912
非支配株主に帰属する 中間純損失(△)	△2	△0
親会社株主に帰属する中間純利益	1,418	913

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

表紙

これなあに?

みくろやま だいせんちよう
御来屋駅(大山町)



山陰鉄道発祥当時の面影を残す「山陰最古の駅」

御来屋駅は、明治35年11月1日に山陰地方で初めて鉄道が開通して以来、路線の統廃合や老朽化などによって他の駅舎が解体された中で、唯一当時から残る山陰最古の駅舎です。駅舎内には荷物の受渡し所や切符の発券台、列車同士の衝突を防ぐ閉塞機が置かれていた部屋など建築当初の施設がそのまま残っており、当時の様子をうかがえるほか、駅のホームからは中国地方の最高峰である大山の姿を望むことができるなど、様々な面で楽しむことができる駅舎です。